

第五期長期計画・調整計画策定委員会 傍聴者アンケート 第5回実施分（平成26年12月12日開催） 自由記載欄

○ 今回の策定委員会で印象に残った、または興味のある議論や課題がありましたら記入してください。

- ・コミュニティの抱える課題 地域フォーラムの設置 行政がもっとかかわるべきだと思います。
- ・桜堤児童館の役割を全市へ広げてから 0123 化する→全く全市へ広がっていない現実 本当はその通りだと思います。
- ・策定委員で調整中に議会で決定しようとしているのはおかしいのではないか 市民の代表の有識者の参加する策定委員の話し合いの上で決定すべきと思います。
- ・コミセンの話は知らなかったので、聞けてよかった。しかし何が問題かまだ分からない。
- ・長期計画の作り方がなんとなく分かった。
- ・市民になり 14 年になりますが、確かに私も子育てをするまで「武蔵野市には自治会がない」という事に気づきもしなかったし、コミセンは選挙に行くだけで利用方法も知らず、活用する気もありませんでした。あと、「市民意見を長期計画にどう反映させるのか？」はとても気になります。
- ・今後のコミュニティのあり方について 既に地域活動に参加している人はもちろんだが、未だ活動に参加にいない状況の人々の取り込みの重要性を感じました。

○ その他、ご意見・ご感想などありましたら記入してください。

- ・コミセンの認知度が低いのも問題だが、長期計画もあまり知られていないと思う。
- ・議題はすべて市で作ったもの、市民参加であれば、市民から議題を集める必要がある。
- ・[ムーバスの集客について]民間の乗り換え検索サービスと連帯してみてもは。(例 Yahoo や NAVITIME など経路検索結果には関東バスなどしか該当しない。コミュニティバスも検索対象にならないだろうか。)
- ・[計画冊子の量、厚さ]冊子自体の量についての議論は難しいものかもしれませんが、厚めになってしまいがちな冊子を見てもらうための“きっかけづくり”として、まず市の主要4課題だけ分かりやすい1枚チラシにするなど絞った広報も考えてみても良いのかな、と思いました。
- ・今のような市民意見が長期計画に全く反映されない状態でパブコメ募集をしたりワークショップを開催するというのは、「はい、意見だけは聞きましたよ（聞くだけで計画は変えないけどね）」というアリバイづくりにしか感じません。市民だけでなく委員会の皆さんまでもバカにしているのでしょうか？市は。
- ・上にも書きましたが、児童館の役割をきちんと全市へ広げるべきだと思います。児童館とあそべえは機能が全く違います。利用者から違います。(あそべえは小学生のみ、児童館は0～18才(Ⓜは15才)と大人)若年女性人口を増やすことにもつながると思うのですが子育て世代にもっとよりそう行政であってほしいと思います。
- ・コミュニティセンターの活性化として、子ども世代をとりこんでいくべき 親子で遊べる広場を全コミセンに配置すべき これは行政がやらなくてはむずかしいと思います。
- ・下位プラン(子どもプラン)は長期計画をいつだつしてよいのですか？

(※文字及び文章はアンケートに記入されていた原文のまま記載しています。)